

第36回スパコンセミナー

「ものづくりの変革をリードするIoT」

開催結果報告

産応協のスーパーコンピューティング・セミナーの開催も第36回を迎えることとなりました。設立以来からの活動の中心を担ってきましたが、関連する各連携機関においても最近では、多くのイベント企画がなされており、産応協が望む「旬なトピックス含めた啓蒙活動とニーズ発掘」の企画立案がスムーズに推進できなく、実施に手間取ってきている状況にあります。また、啓発の意味からすると会員のみならず、より多くの参加者に対する配慮も必要であり、より幅祖六参加しやすくすることが求められております。皆様からの忌憚のないご意見、ご要望をお待ちしております。

さて、本年度第2回(通算36回)スパコンセミナーは、「ものづくりの変革をリードするIoT」をテーマにし、平成29年1月24日(火)午後1時10分から5時まで、機械振興会館6階67号室(東京都港区・東京タワー前)で行いました。

スーパーコンピューティングの応用は、科学研究から工学、社会科学など、対象が広がると同時に、その社会的意義・期待も高まりつつあります。本セミナーでは、関係分野の有識者をお招きし、最新動向、事例、今後の展望等を紹介いただきました。

[実施概要]

主催：スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協/ICSCP）

日時：2017年1月24日(水) 13:10～17:00

場所：機械振興会館 6階67号室

(東京都港区・東京タワー前)

参加者数：32名

第36回スパコンセミナー実施プログラム結果(20170124 機械振興開会 6-67)



第36回スパコンセミナー 参加風景

平成29年1月24日(火)
午後1時10分から午後5時
テーマ：「ものづくりの変革
をリードするIoT」

第 36 回スパコンセミナープログラム:

<司会進行:実行委員長(住友化学株)石田雅也>

13:10~13:15 開会ご挨拶

産応協企画委員長(三菱電機株) 水 落 隆 司

13:15~13:50 「産業政策動向:IoT 推進ラボについて」

経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課

係長 大 森 洋 平

13:50~14:35 「”ゆるやかな標準”でつながる日本版インダストリー4.0への挑戦
～ IVI が取り組む日本発世界への活動内容 ～」

一般社団法人インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ
パブリシティ委員会 IVI エバンジェリスト 鍋 野 敬 一 郎

(株式会社フロンティアワン 代表取締役)

14:35~14:50 休 憩

<司会進行:実行委員会・スパコンセミナーWG 委員(株MCHC)竹内久雄>

14:50~15:25 事例紹介:「ものづくりの将来を支える FA 統合ソリューション
e-F@ctory」

三菱電機株 名古屋製作所 e-F@ctory 推進プロジェクトグループ

マネージャー 石 田 誠

15:25~16:15 「IoT 時代の日本企業をどう方向づけるか」

～CPS データによる 新たな価値形式に向けて～

東京大学政策ビジョン研究センター

シニアリサーチャー 小 川 紘 一

16:15~16:55 事例紹介:「NEC が実現するディープラーニングの世界 “RAPID 機械学習”
とその実用事例」

日本電気株 クラウドプラットフォーム事業部

シニアマネージャー 上 保 正 之

16:55~17:00 閉会の挨拶

産応協実行委員会・スパコンセミナーWG 主査(日本電気株)

高 原 浩 志